

主な話題

- p 02 東海村に移住する方へ補助金を交付しています
3月27日(月)から旅券(パスポート)の申請手続きが一部変わります
- p 03 村内の学校施設(体育館・格技場・卓球場・グラウンド)の利用を希望する皆さんへ

3月1日～7日は「春季全国火災予防運動」

2022年度 全国統一防火標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心



春先は空気が乾燥し、1年の中でも特に風が強い季節です。着火しやすくなる「空気の乾燥」と、燃え広がりの原因となる「強風」が重なるため、火災が多く発生する時期だといわれています。尊い命と貴重な財産を火災から守るため、火災予防の意識を高めましょう。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部防災指導課(☎283-1119)

住宅防火いのちを守る10のポイント

【4つの習慣】

- ▽寝たばこは絶対にしない、させない。
- ▽ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ▽こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ▽コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

【6つの対策】

- ▽火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ▽火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を

定期的な点検し、10年を目安に交換する。

- ▽火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具や衣類およびカーテンは、防災品を使用する。
- ▽火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ▽お年寄りや身体の不自由な方は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ▽防火防災訓練への参加などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



第40回「火災予防ポスターコンクール」最優秀賞受賞

令和4年度「東海村火災予防ポスター審査会」において最優秀作品として選出された須崎千央さん(石神小6年)の作品が、第40回「火災予防ポスターコンクール」(茨城県/茨城県幼少年女性防火・防災委員会主催)で最優秀賞を受賞しました。このポスターは、火災予防の啓発などに役立てられます。